BH79J331H01

	1方向カセット形		天吊形		
	PMP-P80FWH シリーズ	PMP-P80FWE シリーズ	PC-RP·KA シリーズ	PCZ-KP·KM シリーズ	PCFY-P·KMG シリーズ
PAR-SR2MA ワイヤレス受光部	○	×	×	×	×
PAR-SR2EA ワイヤレス受光部 (ムーブアイ)	×	○	○	×	×
PAC-SJ55MK ムーブアイキット	×	×	×	○	○
PAC-SJ56MW ムーブアイ + ワイヤレス受光部キット	×	×	×	○	○

三菱電機パッケージエアコン

据付工事説明書

この説明書は三菱電機パッケージエアコン天吊形用ワイヤレス受光部、ムーブアイキットおよびムーブアイ+ワイヤレス受光部キット、1方向カセット化粧パネル用ワイヤレス受光部の取付けについて記載しております。よくお読みのうえ、正しく取付けてください。

1 安全のために必ず守ること

·据付工事は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
·ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
·誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋·家財などの損害に結びつくもの。

·お読みになったあとは、室内ユニットに添付された取扱説明書などと共に、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
お使いになる方は、取扱説明書などと共に、いつでも見られるところに保管し、移設·修理の時は工事される方に、またお使いになる方が変わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しください。

警告

改造は絶対にしない。
● 修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。
改造したり修理に不備があると水漏れや感電·火災等の原因になります。

お客様自身で移動·再据付けはしない。
● 据付けに不備があると水漏れや感電·火災等の原因になります。お買い上げの販売店または専門業者にご依頼ください。

据付けは、質量に十分に耐えるところに確実に行う。
● 強度が不足している場合は、本部品の落下などにより、事故の原因になります。

据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
● お客様自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電·火災等の原因になります。

配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。また、途中接続は絶対に行わない。
● 接続や固定が不完全の場合や、途中接続の場合は、発熱·火災等の原因になります。

据付けや移設の場合は、冷媒サイクル内に指定冷媒以外のものを混入させない。
● 空気などが混入すると、冷媒サイクル内が異常高圧になり、破裂などの原因になります。

据付工事は、この据付工事説明書に従って確実に行う。
● 据付けに不備があると、水漏れや感電·火災等の原因になります。

電機工事は電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」およびこの据付工事説明書に従って施工し、必ず専用回路としかつ定格の電圧·ブレーカーを使用する。
● 電源回路容量不足や施工不備があると感電、火災等の原因になります。

注意

可燃性ガスの発生·流入·滞留·洩れのおそれがある場所へは据付けない。
● 万一ガスがユニットの周囲にたまると、発火·爆発の原因になります。

特殊環境には使用しない。
● 油(機械油を含む)·蒸気·硫化ガスなどの多い場所で使用しますと性能を著しく低下させたり、部品が破損したりする場合があります。

エアコンを水洗いしない。
● 感電·発火の原因になります。

濡れた手でスイッチを操作しない。
● 感電の原因になります。

ボタンを先のとがった物で押さない。
● 感電·故障の原因になります。

電源配線は張力が掛からないように配線工事する。
● 断線したり、発熱·火災等の原因になります。

浴室、厨房など大量の湯気が発生するところには据付けない。
● 壁が結露するような場所は避けてください。
感電·故障の原因になります。

酸性、アルカリ性の溶液、特殊なスプレー等頻繁に使用するところへ据付けない。
● 感電·故障の原因になります。

基板を手や工具などで触ったり、ほこりを付着させない。
● 感電·故障の原因になります。

AC100VやAC200Vは絶対に印加しない。
● 破壊·発火·火災の原因にとなります。

病院·通信事業所などに据付けられる場合は、ノイズに対する備えを十分に行う。
● インバータ機器·自家発電機·高周波医療機器·無線通信機器の影響によるエアコンの誤作動や故障の原因になったり、エアコン側から医療機器あるいは通信機器へ影響を与え人体の医療行為を妨げたり、映像放送の乱れや雑音など弊害の原因になります。

2 部品確認

箱の中には、この据付工事説明書の他に次の部品が入っていますのでご確認ください。

形　名	部　品　名　称	個　数
PAR-SR2MA	ワイヤレス受光部	1
	ワイヤーサドル	3
PAR-SR2EA	ワイヤレス受光部(ムーブアイ)	1
	ワイヤーサドル	1
PAC-SJ55MK	ムーブアイキット	1
	ワイヤーサドル	－
PAC-SJ56MW	ムーブアイ+ワイヤレス受光部キット	1
	ワイヤーサドル	－

※ワイヤーサドルは天吊タイプには使用しません

お　願　い

■ ワイヤレスリモコンの信号の届く範囲の目安は、直線方向で約7m、左右方向約45°程度です。また、蛍光灯(特にインバータタイプ)などの照明の影響を受けると、信号を受信できない場合がありますので蛍光灯の新設時・買換え時は設置場所に注意してください。

■ お客様自身で塗装はしないでください。
性能を著しく低下させたり、部品破損等の原因になります。塗装は、お買い上げの販売店にご相談ください。

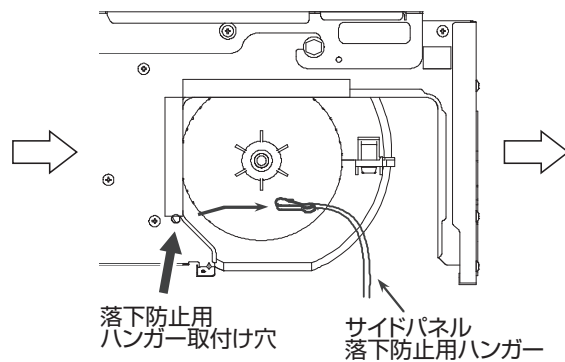
■ 付近の温度が40℃以上、0℃以下になる場所、または直射日光のあたる場所には取付けないでください。
変形、故障の原因となります。

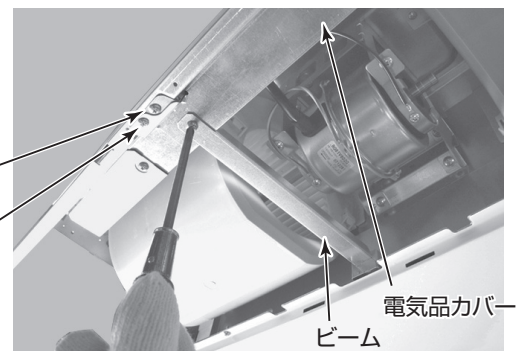
◆天吊形ユニットへの取付けの場合(1方向カセット形化粧パネルの場合は裏面をご覧ください)

3 取付方法

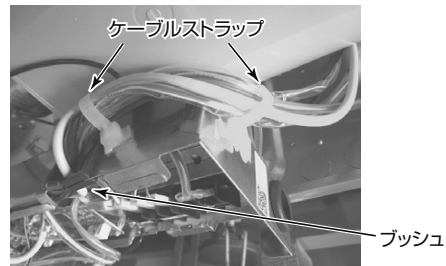
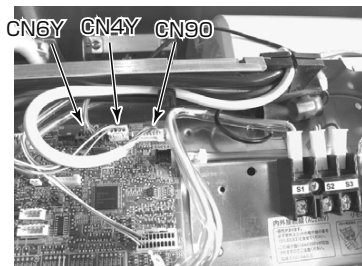
※ 取付け前に必ず元電源を切ってから作業してください。

①吸込グリルおよび右サイドパネル取外し

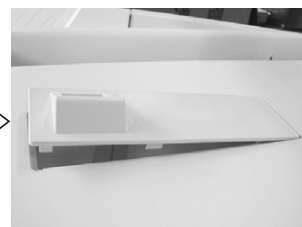
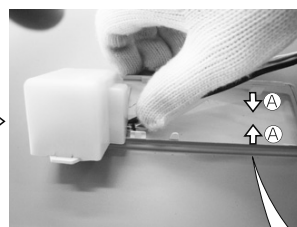
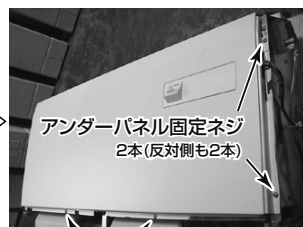
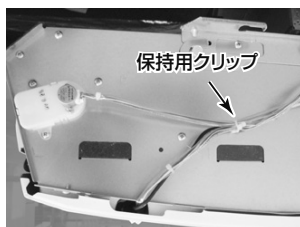
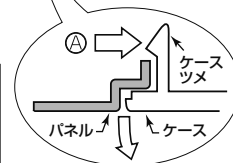
・ 吸込グリル固定ツマミを後方にスライドし、吸込グリルを開きます。
・ サイドパネル落下防止用ハンガーを取外します。
・ 次にサイドパネル固定ネジ(1本)を外した後に、サイドパネルを前方にスライドして取外します。

②ビームおよび電気品カバー取外し

・ ビームを取外します。
・ 電気品カバー下面にあるネジを外し、
電気品カバーを外します。
・ 電気品箱を引き下げます。

③制御基板のムーブアイリード線(輻射センサー(黒色チューブ)、ステッピングモータ(透明チューブ))接続コネクタ取外し

〈※ワイヤレス受光部(ムーブアイ)PAR-SR2EAの場合のみ〉

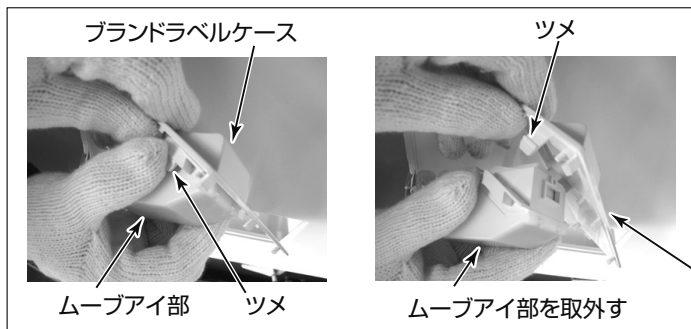
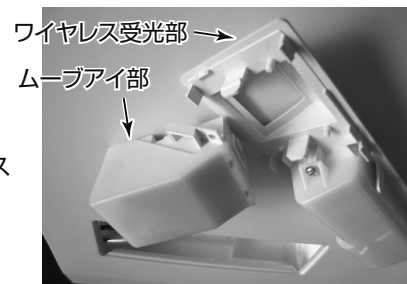
・制御基板のCN4Y(白)輻射センサー(黒色チューブ)リード線を外します。
・制御基板のCN6Y(赤)ステッピングモータ(透明チューブ)リード線を外します。
・電気品箱右上側面にあるブッシュとケーブルストラップ(2箇所)からコードを外します。

④既設のブランドラベルケース取外し

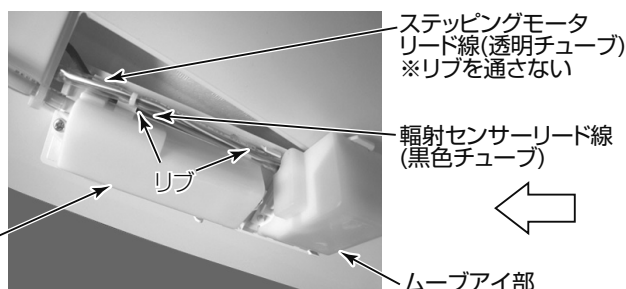
・ムーブアイ部のリード線(輻射センサー、ステッピングモータ)を保持用クリップから外し、アンダーパネルを取外します。
・ユニット下面右側に取付けてあるブランドラベルケース(社名表示入り名板)をムーブアイ部が付いた状態で外します。
※リード線に無理な力がかからないように注意してください。

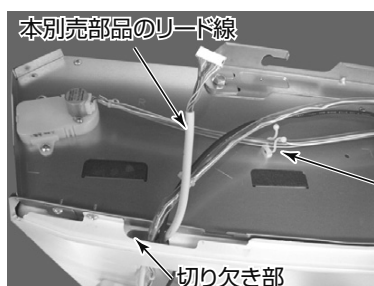
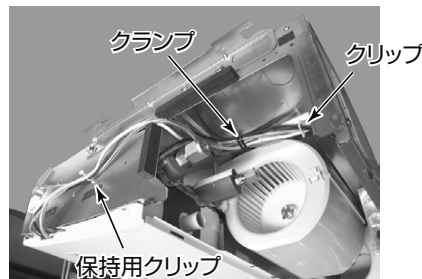
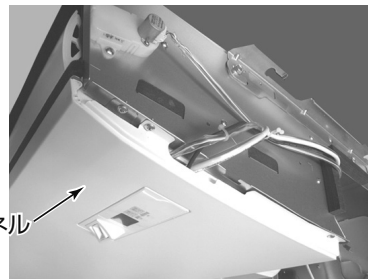
ケースのツメを矢印Ⓐの方向に押すと、ケースは容易に外れます。

アンダーパネル固定ネジ
40～56形 2本　63～80形 3本　112～140形 4本

〈ワイヤレス受光部(ムーブアイ) PAR-SR2EA 〉の場合→⑤へ
〈ワイヤレス受光部PAR-SR2MA 〉〈ムーブアイキット PAC-SJ55MK 〉
〈ムーブアイ+ワイヤレス受光部キット PAC-SJ56MW 〉の場合→⑥へ

⑤ムーブアイ部の付け換え

〈※ワイヤレス受光部(ムーブアイ)PAR-SR2EAの場合のみ〉

・ブランドラベルケースからムーブアイ部を取外します。(外した後、ブランドラベルケースは不要となります)
・ワイヤレス受光部にムーブアイ部を付け換えます。
・ムーブアイ部輻射センサーのリード線(黒色チューブ)をワイヤレス受光部のリブ内側に沿わせ、たるまないように配線します。
・ステッピングモータリード線(透明チューブ)を輻射センサーのリード線(黒色チューブ)の上部に沿ってたるまないように配線します。

ブランドラベルケースのツメのロックを外し、ムーブアイ部後面のケースをつかみ、外します。

ワイヤレス受光部の後面よりムーブアイ部を取付けます。ツメがしっかりはまっていることを確認してください。

〈ワイヤレス受光部にムーブアイ部をセットした状態〉

⑥室内ユニットへの取付け

・本別売部品を④で外したアンダーパネルのブランドラベルケースが取付いていた角穴にはめ込みます。
・④で外したアンダーパネルを室内ユニットに取付けてください。取付けの際に、ブランドラベルケースが取付いていた角穴の右側に本別売部品のリード線接続コネクタを通し、次に下面パネル右側面の切り欠き部からコネクタおよびリード線を引き出します。

⑦リード線の取り回し

・本別売部品のリード線がたるまないように保持用クリップに通します。
・ベーンモータリード線(ムーブアイ部リード線)に合わせ、ワイヤレス受光部リード線を取り回し、天面のクランプとクリップで固定します。

⑧制御基板にワイヤレス受光部接続コネクタを接続

〈※ムーブアイキットPAC-SJ55MKの場合は除く〉
・電気品箱右上側の上にあるブッシュにコードを通します。
・制御基板のCN90に接続コネクタを必ず接続します。
※③接続コネクタ取外しの写真参考

⑨制御基板にムーブアイリード線(輻射センサー(黒色チューブ)、ステッピングモータ(透明チューブ))接続コネクタを接続

〈※ワイヤレス受光部 PAR-SR2MAの場合は除く〉
・電気品箱右上側面にあるブッシュにコードを通します。
・制御基板のCN4Y(白)輻射センサー(黒色チューブ)リード線を必ず接続します。
・制御基板のCN6Y(赤)ステッピングモータ(透明チューブ)リード線を必ず接続します。
※③接続コネクタ取外しの写真参考
※マルチ機種(スリムKを含む)の場合は、ユニット本体制御基板のCN6Yコネクタにはカバーコネクタが挿入されています。カバーコネクタを取外し、接続してください。

⑩配線固定

・リード線接続後、電気品箱右上側面のケーブルストラップ(2箇所)にて各リード線をたるみが無いように束ねて固定します。
※③接続コネクタの取外しの写真参考

⑪取外した部品の取付け

・①②で取外した部品を逆の手順で取付けてください。(取外したブランドラベルケースは不要となります)

4 ペアナンバースイッチ設定方法

※自動昇格キットの受光部としてのみ使用する場合、この設定は不要です。
ワイヤレスリモコンで"操作"するユニット本体を指定するための設定をします。
ユニット本体制御基板のJ41、J42(ジャンパー線)とワイヤレスリモコンのペアナンバースイッチを下記のように設定します。

■ペアナンバーの設定

●ペアナンバーは最大4パターンまでの設定が可能です。
ユニット本体制御基板のペアナンバー(J41、J42の設定)と使用するワイヤレスリモコンのペアナンバースイッチを下表のように合わせます。
※ワイヤレスリモコンの設定方法詳細は、ワイヤレスリモコンに付属の据付工事説明書を参照してください。

ペアナンバー設定パターン	リモコン操作部側ペアナンバー設定	ユニット本体制御基板側ジャンパー線切断箇所
※ A	0	切断せず
B	1	J41切断
C	2	J42切断
D	3〜9のいずれか	J41,J42切断

※出荷時の設定

裏面有り(1方向カセット形化粧パネルの場合)

◆1方向カセット形化粧パネルへの取付けの場合(天吊形ユニットへ取付けの場合は裏面をご覧ください)

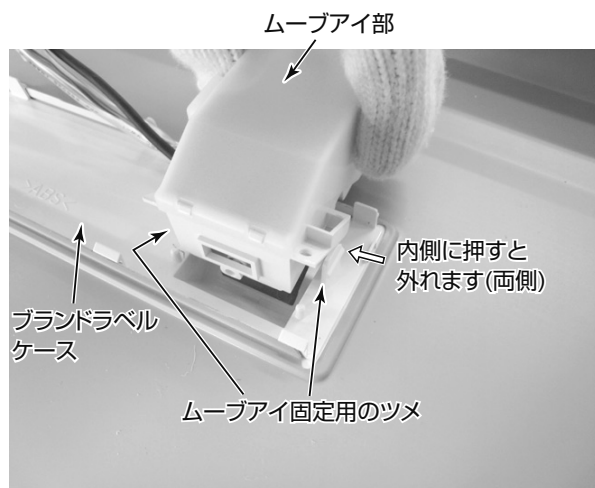
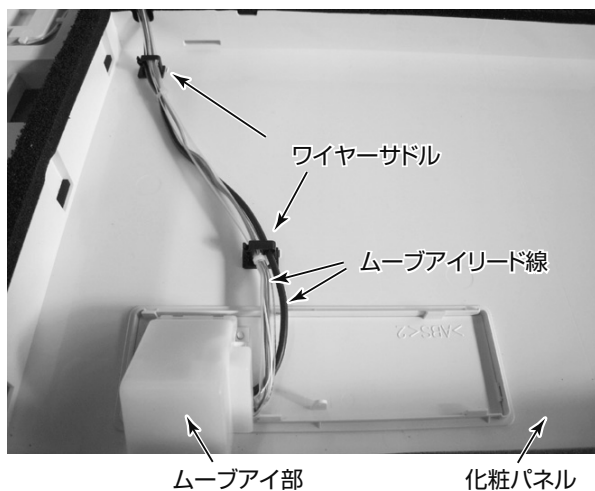
別売 化粧パネル据付工事説明書も合わせてご覧ください

3 取付方法 ※取付け前に必ずユニット本体の元電源を切ってから作業してください。

①ムーブアイ部取外し(①～⑤までは化粧パネル据付け前に作業します)

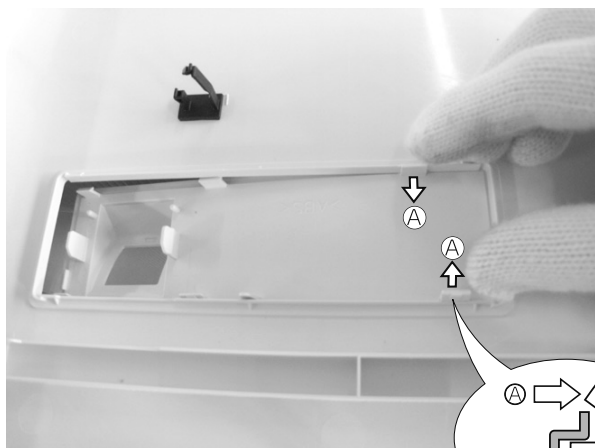
〈ワイヤレス受光部(ムーブアイ) PAR-SR2EAの場合〉

・ムーブアイ部のリード線をワイヤーサドルから外します。
　次にムーブアイ部固定のツメを外し、ムーブアイを取外します。

⇨

②既設のブランドラベル(ムーブアイ)ケース取外し

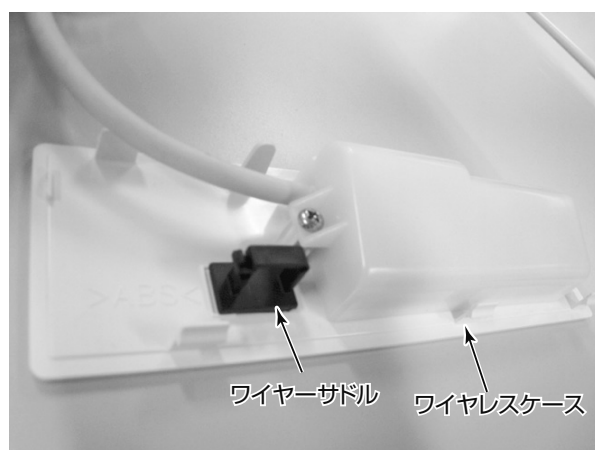
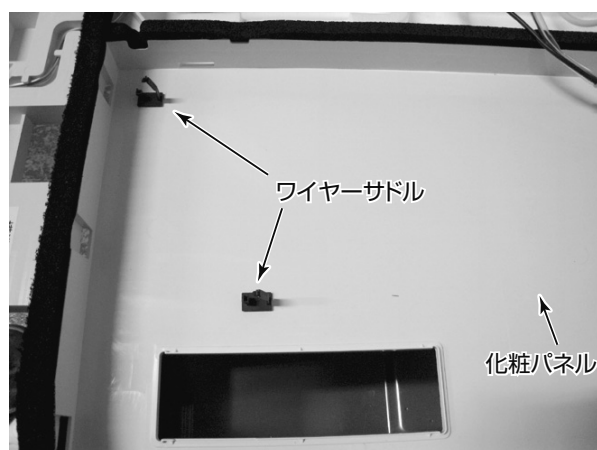
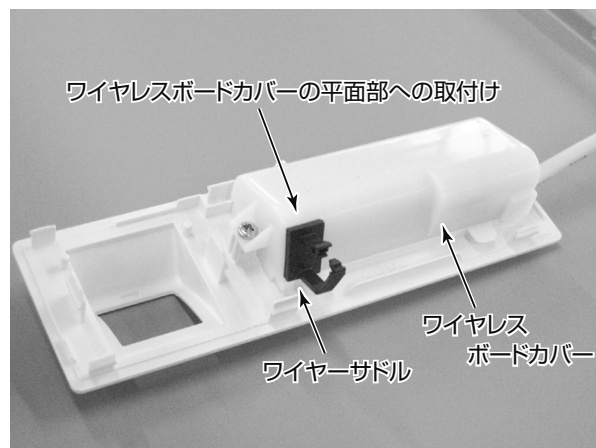
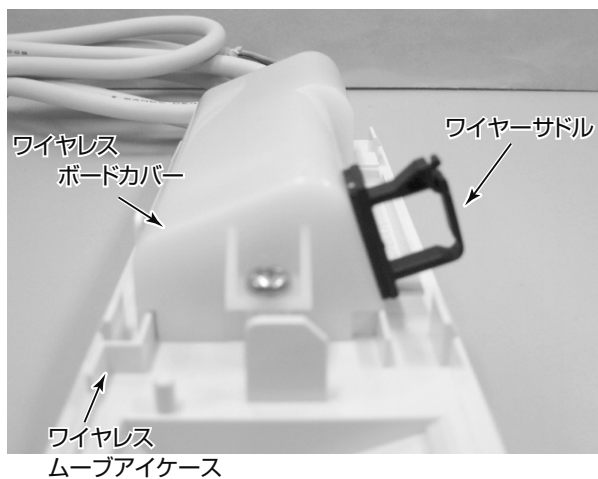
・パネル下面左側に取付けてあるブランドラベルケース(社名表示入り名板)を外します。

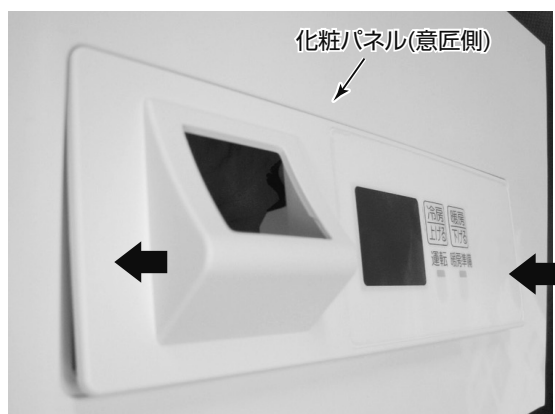
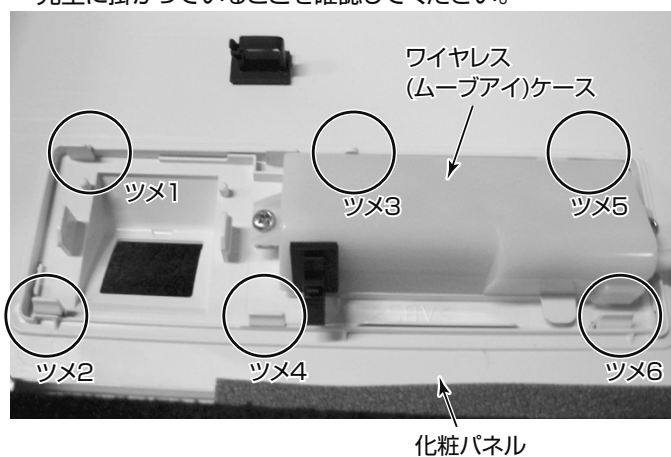
　ケースのツメを矢印Ⓐの方向に押すと、ケースは容易に外れます。

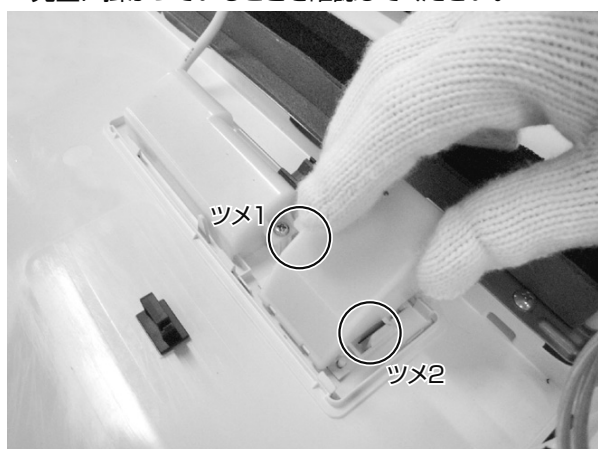
⇨

③ワイヤーサドル取付け

〈ワイヤレス受光部 PAR-SR2MAの場合〉

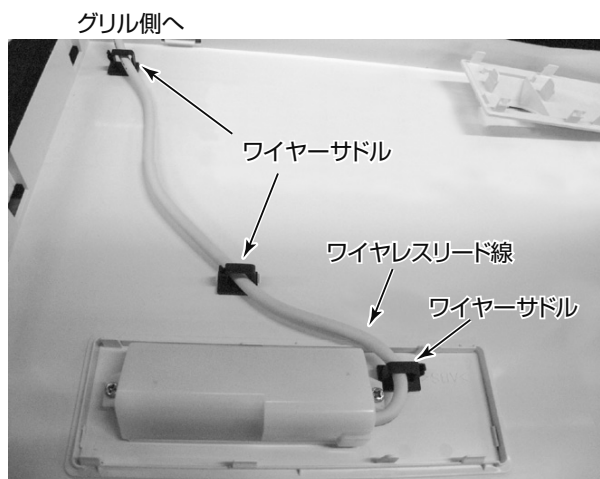
・化粧パネルに2箇所、ワイヤレスケースに1箇所それぞれ"凹"マークを目安にワイヤーサドルを取付けます。

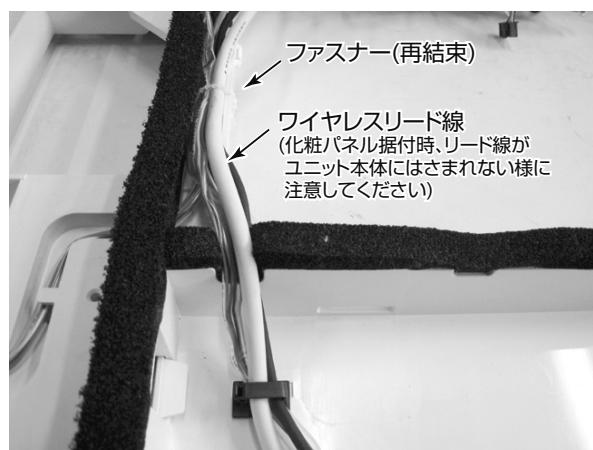
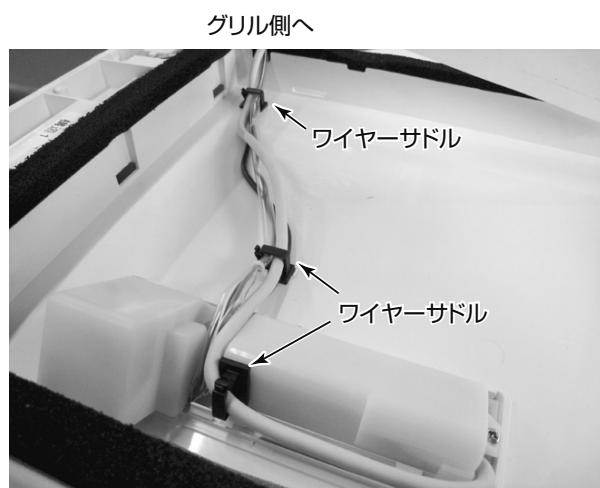
⇨

〈ワイヤレス受光部(ムーブアイ) PAR-SR2EAの場合〉
・ワイヤレスムーブアイケースに1箇所(写真の位置ワイヤレスボードカバーの端を目安に)取付けます。

④ワイヤレス(ムーブアイ)ケース取付け

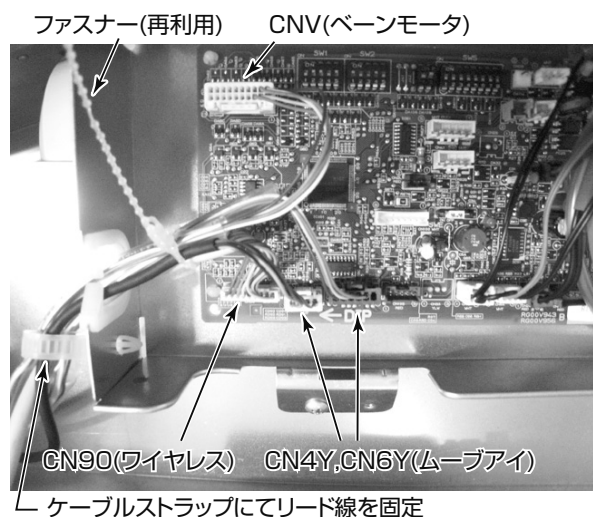
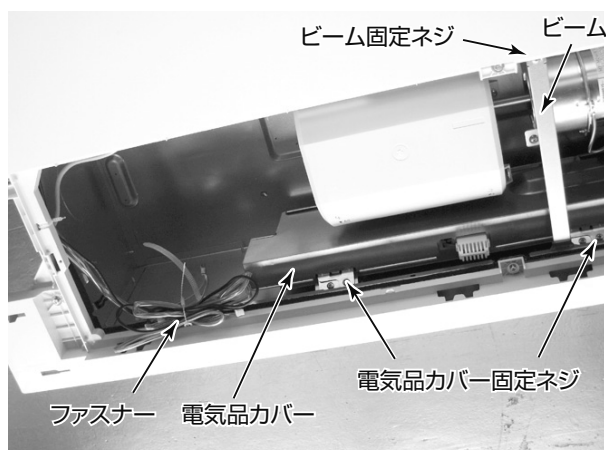
・化粧パネル意匠面からワイヤレス(ムーブアイ)ケースを押し込み取付けます。

※ワイヤレス(ムーブアイ)ケースのツメ(6箇所)が
完全に掛かっていることを確認してください。

〈ワイヤレス受光部(ムーブアイ) PAR-SR2EAの場合〉
・ムーブアイ部を取付けます。

※ムーブアイ部にワイヤレス(ムーブアイ)ケースのツメ(2箇所)が
完全に掛かっていることを確認してください。

⑤リード線の取り回し

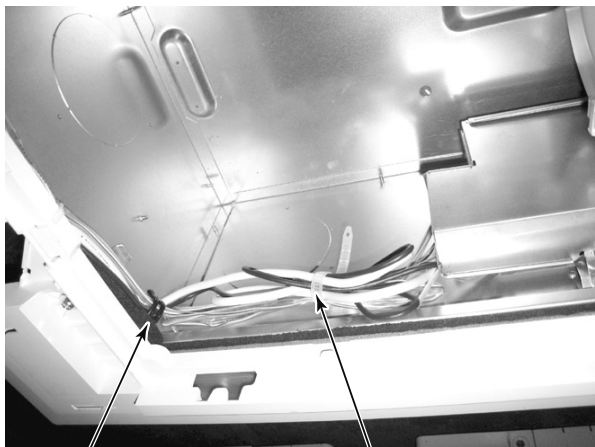
〈ワイヤレス受光部 PAR-SR2MAの場合〉

・ワイヤレスリード線をたるみなくワイヤーサドル3箇所に通し、グリル側へ取り回します。

〈ワイヤレス受光部(ムーブアイ) PAR-SR2EAの場合〉

・ワイヤレス、ムーブアイリード線をたるみなくワイヤーサドル3箇所に通し、グリル側へ取り回します。
・ワイヤーサドルにリード線を結束しているファスナーを一旦解いて、ワイヤレスリード線と共に再結束してください。

⑥化粧パネル据付け、配線接続(ワイヤレス受光部接続コネクタ)

・別売化粧パネルに付属の据付工事説明書に従って化粧パネルを据付けます。
・リード線を束ねているファスナーを外します。(ファスナーは後で再利用します)
・ユニット本体のビーム(ネジ1本)、電気品カバーを固定しているネジ2本を外し電気品カバーを開きます。
・別売化粧パネル付属のベーンモータ、ムーブアイの各リード線接続と同様に本別売ワイヤレスリード線コネクタをユニット本体制御基板のCN90コネクタに必ず接続します。

⑦配線固定

・リード線を接続後、電気品箱内でファスナー、電気品箱外でケーブルストラップ、クランプにて、各リード線をたるみが無いように束ねて固定します。

※余ったリード線をユニット本体の電気品箱に収納しないこと。

4 ペアナンバースイッチ設定方法

ワイヤレスリモコンで"操作"するユニット本体を指定するための設定をします。
ユニット本体制御基板のJ41、J42(ジャンパー線)とワイヤレスリモコンのペアナンバースイッチを下記のように設定します。

■ペアナンバーの設定

● ペアナンバーは最大４パターンまでの設定が可能です。
ユニット本体制御基板のペアナンバー(J41、J42の設定)と使用するワイヤレスリモコンのペアナンバースイッチを下表のように合わせます。
※ワイヤレスリモコンの設定方法詳細は、ワイヤレスリモコンに付属の据付工事説明書を参照してください。

ペアナンバー設定パターン	リモコン操作部側ペアナンバー設定	ユニット本体制御基板側ジャンパー線切断箇所
※ A	0	切断せず
B	1	J41切断
C	2	J42切断
D	3～9のいずれか	J41,J42切断

※出荷時の設定

〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1　☎(054)285-1111(代表)